

『私のおすすめの1冊』 4月分

書名	著者	出版者	コメント
レーエンデ国物語	多崎 礼	講談社	令和6年本屋大賞ノミネート作品 ファンタジー好きなら絶対に読んでほしい一冊。 世界に引っ張り込まれ、気がついたら「レーエンデ人」になっているはず。
東京バンドワゴン	小路幸也	集英社	昭和の時代、大家族(時には知人も)が居間に集まり、その都度起きるできごとを解決していく話題を現代に合わせています。”生きるとは・・・”のひとつの考え方を示してくれる本です。
かたばみ	木内 昇	KADOKAWA	血の繋がりはないけれど、戦後のなか家族になって・・・ 本当に感動しました。